

# 札幌市の火葬場の概要



火葬場名	里塚斎場	山口斎場
運営方法	札幌市が直営で運営している火葬場 (一部委託あり)	民間事業者が建設し、一定期間維持管理と運営 を行っている火葬場(P F I 事業のB O T方式)
火葬場外観		
火葬場内部		
所在地	札幌市清田区里塚506番地	札幌市手稲区手稲山口308番地
階数	火葬棟：地上2階、地下1階 待合棟：地上2階	地上2階建
構造	火葬棟：鉄骨鉄筋コンクリート造 待合棟：鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
受付時間	9:30~15:00	9:30~15:00
供用開始	昭和59年(1984年)(2007-2008年に大規模改修)	平成18年(2006年)
面積	敷地面積：23,970㎡、建築面積：6,108㎡、 延床面積：8,560㎡	敷地面積：40,000㎡、建築面積：9,366㎡、 延床面積：12,835㎡
炉数	火葬炉：30基、焼却炉：1基	火葬炉29基、焼却炉：1基
骨別室・収骨室	告別室：2室(140㎡)、収骨室：8室(256㎡)	告別室：2室(200㎡)、収骨室：14室(630㎡)
霊安室	1室(最大3体)	1室(最大3体)
待合棟	特別控室30室(1,200㎡)、待合ホール：197㎡	特別控室31室(1,488㎡)、待合ホール：197㎡
駐車場	3,000㎡(バス32台、乗用車63台)	10,000㎡(バス50台、乗用車72台)
建物の状況	経年劣化により雨漏りや外壁の浮き等が発生 していたが、2018年~2019年の屋上、外壁工 事により、改修済み(現状は大規模な改修の必 要性はない)	供用開始から15年しか経過していないため、日 常のメンテナンスで対応している(大きな問題 は生じていない)
火葬需要への 対応力	会葬者の動線が交差して混雑に繋がる 収骨室が不足している(火葬炉30炉に対し8室)	会葬者の動線は分離、交差無し 収骨室多め(火葬炉29炉に対し14室)
災害時の対応力	停電時の非常電源の稼働可能時間が山口斎場 より短い(72時間程度)(胆振東部地震の停電 時(2日弱)は非常用電源で対応)	停電時も非常電源で長時間稼働が可能

# 札幌市の火葬場を取り巻く状況①



## 札幌市の火葬場が抱える主な問題

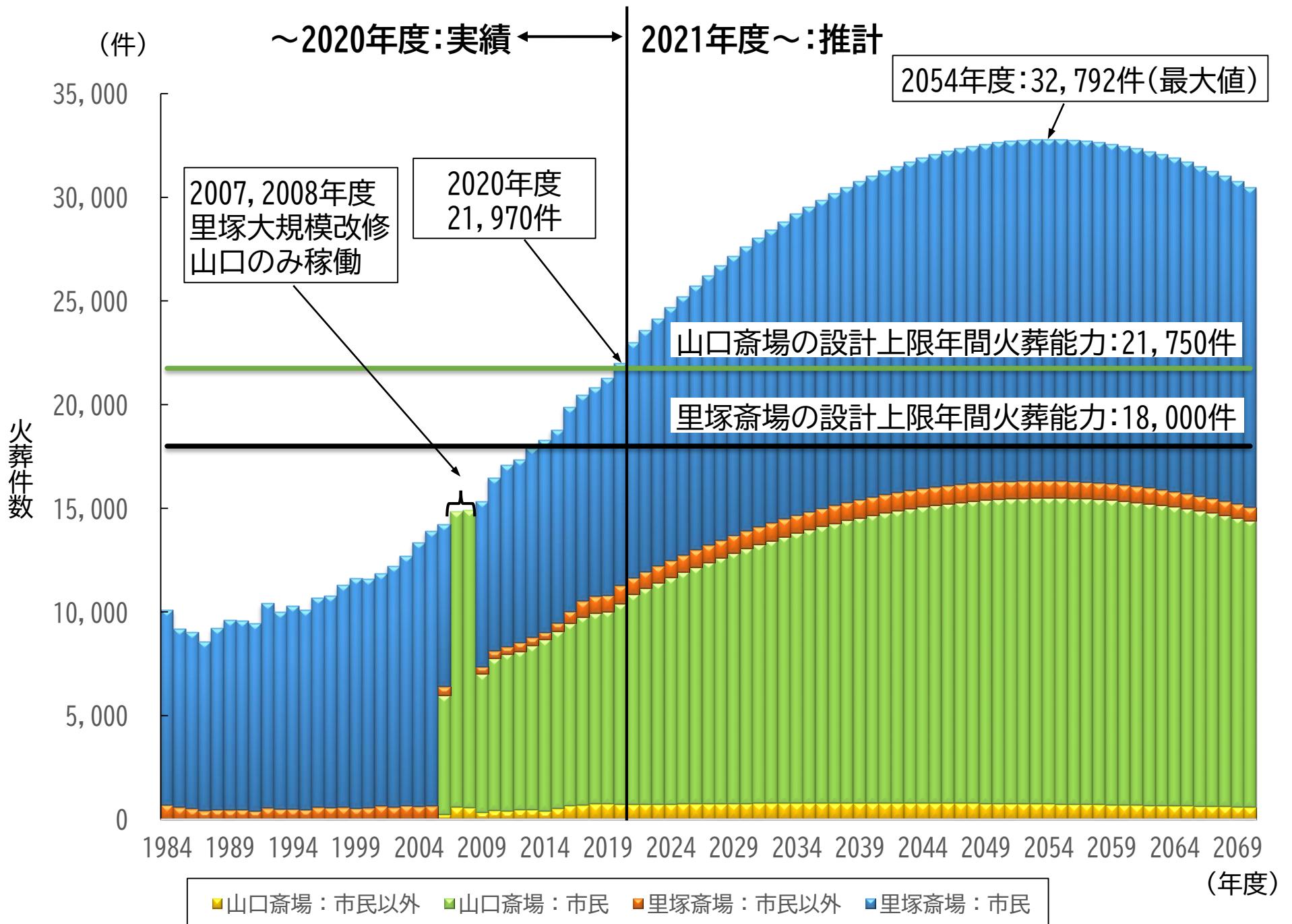
- ①多死社会の到来による「火葬件数の増加」
- ②札幌(北海道)の風習に伴う「友引\*明け(休業日翌日)、午前中への火葬の集中」

### \*友引とは

七曜日(日~土)と同様の六曜(「大安」や「仏滅」等)のうちの一つ。葬儀や火葬を避ける傾向があるが、政令市のうち半数以上は友引にも開場し火葬しています。

## ①多死社会の到来による「火葬件数の増加」

札幌市の年間火葬件数の推移



既に一か所で火葬できる件数を超え、さらに1万件以上の増加が見込まれます。



休止を伴う改修は困難で、両火葬場の継続稼働が必要です。

# 札幌市の火葬場の現状（使用料）



## 札幌の火葬料金・他都市との比較

### 政令指定都市の火葬場使用料 ※令和6年7月現在

	火葬炉使用料（大人）		控室・待合室使用料	
	市民	市民以外	市民	市民以外
札幌市	無料	49,000 円	23,000 円	23,000 円
仙台市	9,000 円	27,200 円	5,000 円	15,300 円
新潟市	無料	28,000 円	控室無し	控室無し
千葉市	6,000 円	60,000 円	無料	無料
さいたま市	7,000 円	56,000 円	3,760 円	7,520 円
川崎市	6,750 円	60,000 円	6,000 円	18,000 円
横浜市	12,000 円	50,000 円	5,000 円	7,500 円
相模原市	6,000 円	54,000 円	無料	無料
静岡市	10,000 円	44,000 円	無料	無料
浜松市	無料	42,000 円	無料	無料
名古屋市	5,000 円	70,000 円	4,000 円	6,000 円
京都市	20,000 円	100,000 円	控室無し	控室無し
大阪市	10,000 円	60,000 円	控室無し	控室無し
堺市	20,000 円	100,000 円	無料	無料
神戸市	12,000 円	42,000 円	3,000 円	6,000 円
岡山市	10,000 円	45,000 円	無料	無料
広島市	8,200 円	59,000 円	無料	無料
北九州市	15,000 円	55,000 円	4,000 円	4,000 円
福岡市	20,000 円	70,000 円	5,000 円	5,000 円
熊本市	6,000 円	36,000 円	4,000 円	4,000 円

札幌は市民の火葬料が無料だけど、無料としている市は少ないのね



控室料金の有料・無料は半々なんだ



札幌市は特別控室使用料が他都市よりお高めね

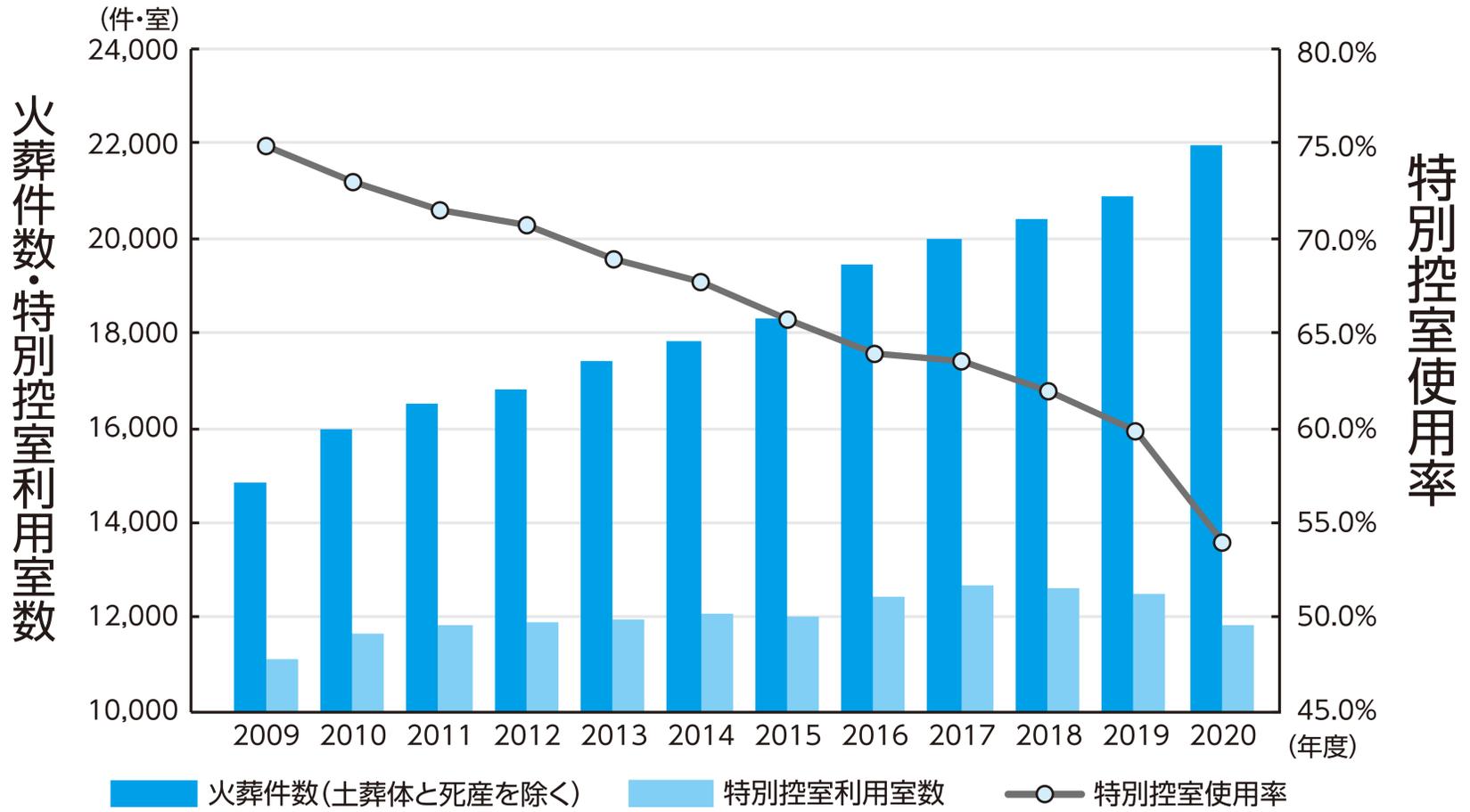


特別控室（里塚斎場）

# 札幌市の火葬場の現状(推移・収支)



## 火葬件数、特別控室利用室数・使用率の推移



火葬件数は増えてるけど、特別控室使用率が減ってるね



葬儀の少人数化の影響かしら？

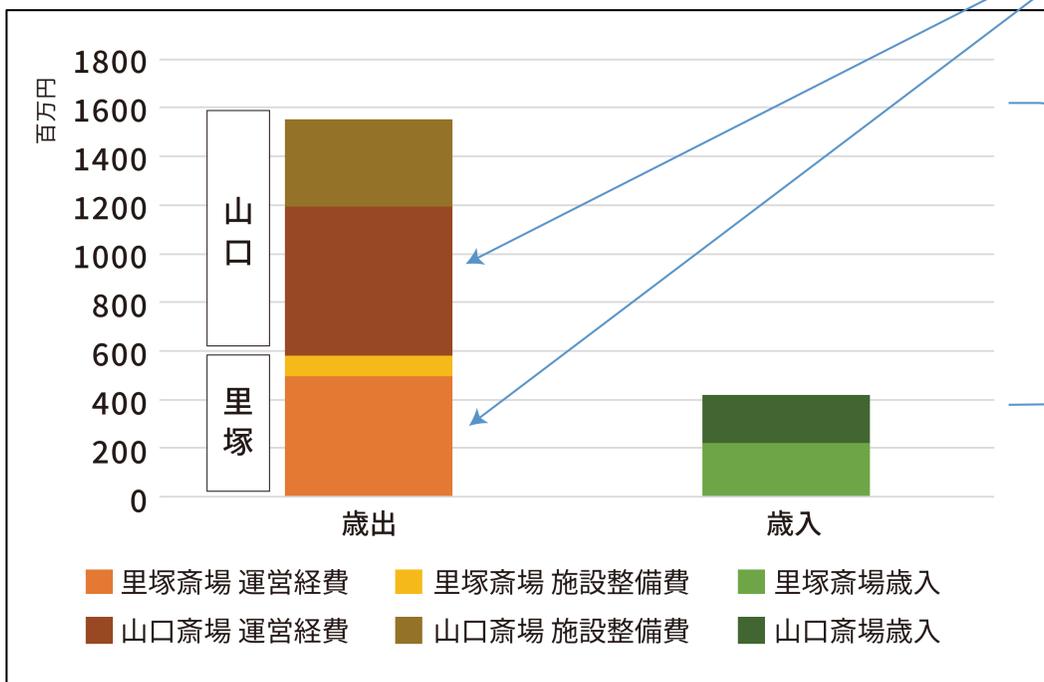


特別控室使用料が高いことも一因かな？



## 火葬場の運営に係る収支

### 火葬場の運営に係る収支の現状 (R4 年度)



#### 【主な経費】

燃料費(灯油等)：約1億2千万円

光熱水費：約1億3千万円

委託費(清掃・設備保守等)：約6億7千万円

人件費：約1億3千万円

**トータル約10億円の収支差**  
運営経費だけでも収支差約7億円

**市税等で不足分を負担**

受益と負担の割合を見直し、市税等の投入額を削減  
火葬場の安定的な運営に必要な財源確保

**火葬料制度の見直しが必要**



## 新火葬料制度の方向性

### 新料金制度の考え方

- 市民の火葬料については、ランニングコスト（人件費・物件費）の一部をご負担いただく方向で検討します。
- 市民の特別控室使用料については、アンケート結果も踏まえて減額とする方向で検討します。



これにより使用率が向上し、ゆったりと待ち時間を過ごしていただける環境が提供できるとともに、待合ロビーの混雑緩和にもつなげていきます。  
なお、会葬者数により控室を使用しないケースや2室使用するケースもあるため、無料とはしない方向で検討します。

- 市民以外の火葬料及び特別控室使用料については、現状の金額をもとに、ランニングコストの上昇分を加味して検討します。

### 方向性

### 参考

料金を徴収している  
他都市の状況（政令市）

	現状(H18年度)	改定後～現段階の考え方～	金額範囲
火葬料 (市民以外)	49,000円 (火葬原価を全額 受益者負担)	人件費・物件費の 上昇分を反映	27,200円 ～100,000円 (19市)
火葬料 (市民)	無料	<b>一部負担</b> (ランニングコスト)	5,000円～20,000円 (17市)
特別控室 使用料	23,000円	<b>市民のみ減額の方</b>	3,000円～6,000円 (9市)

市民火葬料無料：新潟市、浜松市



過度な負担とならないよう、  
他都市の状況や市民意見を踏まえながら検討